

主催 埼玉県テニス協会  
主管 西部地区テニス協議会

## 平成28年度 ルール&指導者講習会(西部地区)について

日頃から、県テニス協会及び西部地区テニス協議会へご支援ご協力頂き、心から御礼申し上げます。標記について、下記の通り開催致しますので、テニスの指導・育成に当たっている方、指導・育成に関心のある方等々、是非ご参加下さい。

なお、今講習会では、小学校低学年の子供達や成人の初心者へのテニスの指導や普及に役立つプレイ&スティの技法を学ぶ為のプログラムも実施致します。

全郡市テニス協会の方が参加出来ますが、郡市テニス協会に登録されている会員の方に限ります。埼玉県テニス協会会員番号が必須です。(平成28年度から登録した方でまだ会員番号がわからない方は郡市テニス協会に照会して必ず記入して下さい。)

尚、公認スポーツ指導員の方には1ポイント付与の講習となっております。

因みに、公認スポーツ指導員の方は資格を更新する為に、4年間で4ポイント以上の取得が義務付けられています。ポイント不足の方は更新手続きが出来ませんのでご注意下さい。

(指導員の方で1ポイント必要な方は、ルール講習会と指導者講習会双方の受講が必要です)

### 記

- 日 時: 平成28年12月17日(土) 受付開始 9:00から  
ルール講習会 9:30~12:00  
指導者講習会 13:00~17:00
- 場 所: 日高市 ひだかアリーナ  
〒350-1206 日高市大字南平沢1010  
電話 042-985-2090
- 講 師: ルール講習会/西久保貴美恵氏、茅根ひとみ氏  
指導者講習会/神谷勝則プロ ヨネックス(株)協力
- 費 用: ルール講習会&指導者講習会 1,000円(ポイントの必要な公認スポーツ指導員)  
(当日会場で徴収致します)  
一般受講者の方は無料ですが、会員であることが必須です。
- 持参品: 筆記用具、ラケット、テニスシューズ、テニスの出来る服装、  
公認指導者実績証、昼食
- 参加資格: 埼玉県テニス協会に会員名簿登録されている人に限られます。  
申込締切までに郵送・FAX・E-mailにて規定用紙で申込みされていない方は参加出来ません。
- 申込締切: 平成28年12月14日(水)
- 申込先: 〒362-0031 上尾市東町3-1679 スポーツ総合センター2F  
埼玉県テニス協会 指導普及部 宛  
郵送、FAX(048-778-1214)又はメール(jimukyoku@sta.kinet.jp)いずれでも可  
※申込用紙は、HPからも取り出すことが出来ます。
- 問い合わせ先: 埼玉県テニス協会事務局(048-778-1213)  
(事務局開設:月・水・金の10:00~16:00)
- その他: 事情により時間が若干変更になる事があるかも知れませんので、ご了承下さい。  
必ず室内用のテニスシューズをご用意下さい。  
昼食休憩時、試打用ラケットを用意致します。

# H28年度指導者講習会申込書

埼玉県テニス協会主催

開催日:平成28年12月17日(土)

場所:日高市 ひだかアリーナ

申込締切日:平成28年12月14日(水)

〈申込先〉

①〒362-0031 上尾市東町三丁目1679番地

スポーツ総合センター内 埼玉県テニス協会 指導普及部宛

② FAX : 048-778-1214

③ E-mail : jimukyoku@sta.kinet.jp

	氏 名	埼玉県テニス協会 会員番号	〒 住 所 ・ 電 話 番 号	公認指導番号
1			〒 TEL	
2			〒 TEL	
3			〒 TEL	
4			〒 TEL	
5			〒 TEL	
6			〒 TEL	

氏名 神谷 勝則 カミヤ カツノリ (SHOW KAMIYA)

※テニス関係者からは「ショウ」と呼ばれています

生年月日 1963年1月1日

出生地 愛知県 安城市

<主な指導歴>

個人選手 増田健太郎、杉山愛（小学～中学）、吉田友佳、茶園鉄也、小野田倫久  
谷沢英彦、占部奈美、赤堀奈緒、和田太一、等々

団体 マンツネ実業団チーム、専修大学男子体育会、荏原女子実業団チーム  
館林ジュニア

<過去の経緯>

中学でソフトテニスを始め、高校でもソフトテニス部に入部したが早々に退部し、西尾ローンテニスクラブにて硬式テニスを始める。  
テニスを始めた半年後には当時のJOP保持者を破るなど実力をつけ、大学進学後もテニスクラブにてトレーニングを積んでいたが、トレーニング中に膝を痛め、選手としての活動を断念することになる。  
この時期に、当時のコーチより「リハビリを兼ねて子供たちにテニスを教えてみないか？」と勧められ、コーチとしての一歩を踏み出した。  
「西尾ローン、桜田ジュニア、赤城アカデミー」のジュニアたちと一緒にアメリカに数週間のキャンプに参加した後、渡米中に知り合ったコーチに誘われ、「ニック・ポリテリーテニスアカデミー（N. B. T. A）日本校（現荏原湘南スポーツセンター）に研修後入社する。  
NBTA撤退後、そのままSSCに残り「増田、谷沢、雉牟田、赤堀」らの指導に当たる。  
91年度からは管理職となったが、指導の現場で専門職としてのコーチをしたいとの思いから休日返上で「増田健太郎」の指導をし、同選手は93、94年の全日本選手権に優勝する。それを機にさらに現場への思いの強さが明確になり、96年に退社する。  
その後、オーストラリアで8カ月間ATP上位ランカーらと接し、指導の奥の深さを肌で感じ、帰国する。  
現在は、数名の選手のプライベートコーチとして契約し、ツアーコーチとして世界を転戦する傍ら、ヨネックスアドバイザーとして日本各地でテニス普及や指導理論伝授の為の活動も積極的に展開中である。